

ラヨマの商品化支援

長峰アドバイザーによる支援

新たに開発した商品について相談を受けたことをきっかけに支援を開始

産業財産権取得に向けたサポート

- 産業財産権の重要性について説明
- 特許電子図書館 (IPDL) を利用した特許情報検索の支援
- 出願様式及び明細書記載に関する支援
- 無料先行技術調査支援制度及び早期審査制度等支援策の説明

商標出願に向けたサポート

- 商標の機能、ブランドの重要性について説明

コバルトエンジニアリング株式会社

マヨネーズが少なくなると中身を出すのがだんだん困難になる
最後までマヨネーズを無駄なく使いきるための商品を企画
2010年4月より販売開始!

この新商品を知財で保護したい!
わが社の知財戦略を構築したい!

特許情報活用による成果

- 特許出願1件
特願2009-248567

販売状況により審査請求を検討中
商標登録出願を検討中

- ◆ 新技術に関する知的財産権の重要性を再認識
- ◆ 先行技術調査の重要性を再認識
- ◆ テレビや新聞に取り上げられる

この支援によって開発・販売された商品

商品名「ラヨマ」商標登録出願検討中

ラヨマは、マヨネーズの容器に付けて、中身を出しやすくするためのものです。軽く容器を握るだけで、絞り出さなくても自然に中身が落ちてきて、均等にマヨネーズが出るので最後まできれいに使えます。また、残量がはっきりわかるので使用量が明確になり、健康管理にも役立ちます。

支援先企業の概要

会社名 コバルトエンジニアリング株式会社
代表取締役 花岡忠孝 住所 三重県松阪市大口町
設立 2005年 資本金 140万円
ホームページ <http://www.cobalteng.com/rayoma.html>

長峰 隆(三重県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

コバルトエンジニアリング株式会社は以前、開発した介護商品について特許権を取得された経験から、知的財産の重要性を更に高められ、また先行技術調査の重要性を再認識されました。

特許電子図書館 (IPDL) を利用した特許情報検索での類似文献の抽出、対比、発明のポイントの抽出、明細書の記載等についても、スムーズに展開され、特許出願を完了されました。

また、審査請求については先行技術調査支援制度を活用し、その調査結果をもとに購入者の使用状況、ご意見などを参酌し、補正の必要性や審査請求の時期を検討しておられます。

事業経営にも積極的に知財戦略を取り入れられている企業です。



平成22年12月現在

